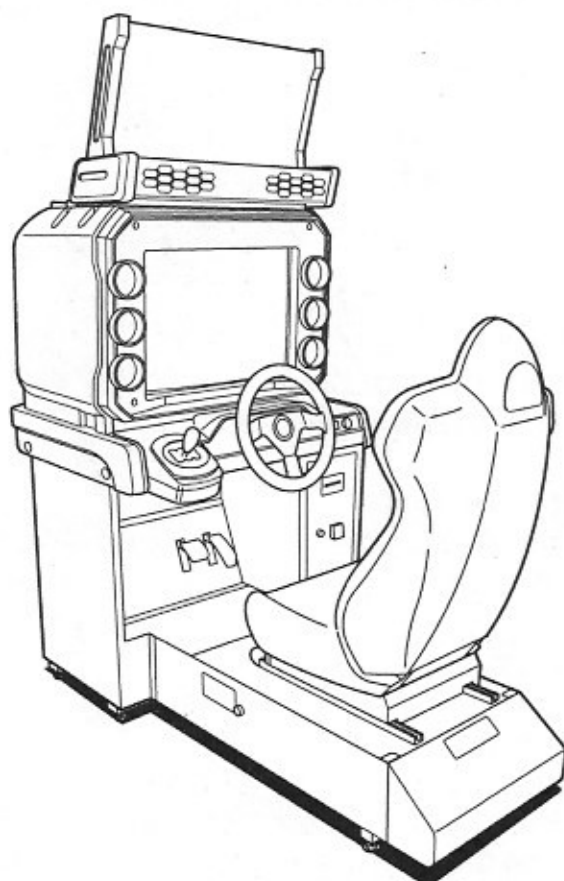


パッケージ開封後、まずはじめに本改造手順書をお読みください



湾岸ミッドナイト マキシмумチューン 3 改造キット

改造手順書

イラストと実際の製品とは多少異なる場合があります。



警告

- 本製品を安全にご使用いただくために、改造作業、運営の前に必ず本改造手順書をお読みください。
- 本改造手順書は、改造作業終了後も必要な方がすぐ見ることができるよう“湾岸ミッドナイトマキシмумチューン3取扱説明書”と一緒に大切に保管してください。

はじめに

このたびは「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3改造キット」(以下本製品と呼びます)をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。

本製品は弊社製品「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン」または「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン2」を「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」に改造するための製品です。

本製品とは別に改造のベースとなる「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン」または「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン2」を1台ご用意ください。

本製品には、改造手順書(本書)と「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」取扱説明書の2冊が付属しています。各々、次の内容を説明しています。まず、本改造手順書をよくお読みいただいてから「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」取扱説明書をご覧ください。

改造手順書(本書)

- ・ 本製品を正しく理解していただくための説明。
- ・ 「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン」または「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン2」から「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」に正しく安全に改造する方法。

取扱説明書

- ・ 本製品により改造を行った「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」(以下本機と呼びます)の運営、設置、運搬・移動、保守、廃棄を安全に行う方法。
- ・ 「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」の機能を十分活かして正しく運営する方法。
- ・ 「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」でプレイされる方、および周囲で見学される方々の安全を確保する方法。

本製品、および本製品による改造に関してのお問い合わせ先

- ・ 本製品、および本製品による改造に関してのお問い合わせは、購入先または(株)バンダイナムコゲームス(以下、弊社と呼びます)へお問い合わせください。

弊社の連絡先は、本改造手順書のP-31に記載されています。

「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン」または「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン2」に付属していたGD-ROMを複製・翻案、公衆送信、その他本製品における営業使用以外の目的に利用することはおやめください。GD-ROM内のソフトは著作権法で保護されています。著作権法に違反した場合、刑事罰に処せられる場合があります。

「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン」または「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン2」に付属していたGD-ROMを他の機種や他の媒体にはお使いにならないでください。機械の故障となる場合があります。

1. 安全上の注意

-安全に使用していただくために必ずお読みください-

所有者の方へ

- ・ 本製品の所有者の方が、他の方に改造作業、運営、設置、移動・運搬、保守、廃棄を委託する場合には、必ず事前に該当する項目をよくお読みいただき、注意事項をお守りくださるようにご指示ください。

1-1 危険の大きさの説明

本製品、および本改造手順書では、安全に係わる注意事項、物的損害をその危険の大きさの程度に応じて、次のように分類しております。

 **警告**：その危険を回避できなかった場合に、死亡または重傷を負う可能性があるもの

 **注意**：その危険を回避できなかった場合に、軽傷を負う可能性があるもの、および他の財物への損害の可能性があるもの

また、安全性に係わらない機能上の注意は、下記の表示で表わしております。

 **お願い**：製品の機能、保護に関する注意

1-2 技術者の定義

本改造手順書は、お店の方々を対象に書かれておりますが、目次に「必ず技術者が行ってください」と記載してある項目は技術者を対象に書かれておりますので、その作業は必ず技術者の方のみが行ってください。

技術者：アミューズメント（AM）機器製造メーカーで機器の設計・製造・検査・メンテナンスサービスに携わる者、並びに工業高等学校卒業と同等以上の電気・電子・機械工学に関する専門的知識を持ち、日常的にAM機器の保守管理（修理など）に携わる者。

1-3 最初にお読みいただきたい安全上の注意



警告

- 本製品は弊社製品「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン」または「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン2」を「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」に改造するための改造キットです。「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン」または「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン2」以外の製品の改造やその他の目的に使用しないでください。目的外の使用は、予期せぬ事故や危険が生じる原因となります。
- 本改造手順書にない改造作業を行わないでください。本改造手順書にない改造を行った場合、予期せぬ危険が生じる場合があります。
- 改造後、異常が発生した場合には、ただちに電源スイッチをOFFにして運営を中止してください。その後、必ずコンセントから電源コードのプラグを抜いてください。異常を放置したまま運営すると、火災や感電の原因になります。
- 改造作業は、本改造手順書をよくご理解の上正しく行ってください。本改造手順書に従わない場合、予期せぬ事故や危険が生じる場合があります。本製品および改造作業についてご不明な点があれば、購入先または弊社までお問い合わせください。
弊社の連絡先は、本改造手順書のP-31に記載されています。
- モニター部は、電源スイッチをOFFにしても高温・高電圧の部分があります。感電やヤケドをするおそれがありますので、不用意に触らないよう十分注意してください。
- 電源コード、電源プラグを水に濡らさないでください。感電や漏電の原因となります。
- 濡れた手で電源プラグに触らないでください。感電の原因となります。
- 本製品、または本製品により改造した機械を転売する際は、必ず本改造手順書、「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3取扱説明書」を機械本体に添付してください。

目次

1. 安全上の注意 - 安全に使用していただくために必ずお読みください -	1
1-1 危険の大きさの説明	1
1-2 技術者の定義	1
1-3 最初にお読みいただきたい安全上の注意	2
目次	3
2. 仕様	4
2-1 本製品の説明	4
2-2 「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」の説明	4
2-2-1 ゲームの仕様	4
2-2-2 本体の仕様	5
2-3 本製品の改造内容	5
3. 梱包の確認	6
4. 改造作業の準備	8
4-1 必要工具等	8
4-2 ハブの準備	8
4-3 作業人員と作業時間	8
4-3-1 作業人員	8
4-3-2 作業時間	8
4-4 作業スペースの確保	9
4-5 機械の点検	9
5. 改造手順	12
5-1 電源スイッチを OFF にする	12
5-2 ベースリッドの開閉方法 - 必ず技術者が行ってください -	13
5-3 Chihiro、GD-ROM ドライブの取り外し - 必ず技術者が行ってください -	15
5-4 電源分岐ケーブルの取り付け - 必ず技術者が行ってください -	18
5-5 N2 (WM3) Assy の取り付け - 必ず技術者が行ってください -	20
5-6 USB ドングルの挿入 - 必ず技術者が行ってください -	21
5-7 カードリーダーライターの交換 - 必ず技術者が行ってください -	22
5-8 POP パネルの交換 - 必ず技術者が行ってください -	25
5-9 ステッカの貼り付け	26
6. 改造の点検	28
7. 設置	29
8. 廃棄	30
9. 本製品についてのお問い合わせ	31

2. 仕様

2-1 本製品の説明

本製品は、弊社製品「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン」または「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン2」(日本国内仕様)を「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」に改造するための製品です。

本製品とは別に、改造のベースとなる「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン」または「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン2」(日本国内仕様)1台をご用意ください。

2-2 「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」の説明

2-2-1 ゲームの仕様

本製品は「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン2」の面白さをそのままに、魅力的な新要素を追加した、最大4人まで通信対戦が可能なレースゲームです。

本製品では新要素として以下の内容を追加しています。

■分身対戦モード

- ・分身対戦モードは、本機でプレイした実在のプレイヤーの分身とレースを行います。
分身はいつでも好きな相手を呼び出すことができます。
- ・分身はゴーストではなく実体があるので、レース中にぶつけ合うことができます。
またプレイヤーの走りのスキルやくせを反映しているので、実在のプレイヤーとレースをしているような駆け引きを楽しむことができます。
- ・分身は本機に最大で2000人分記録されます。分身は通信で接続されているゲーム機(最大4台)で共有します。

■自由分岐システム(乱入対戦モード)

- ・コース上の分岐地点の手前に進行方向選択パネルがあります。
1位で通過したプレイヤーが左右どちらかのパネルを通過することで進行方向が決まります。

■新コース「湾岸線」「横羽線」「阪神高速環状線」を採用

■登場車種は6車種追加

- 前作「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン」「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン2」からのデータの引継について
- ・「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン」用のチューニングカードは使用できません。
- ・「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン2」用のチューニングカードは新しいカードにデータを「引継ぐ」ことにより、継続してプレイすることができます。
- ・「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン2」用の廃車カードは使用できません。

2-2-2 本体の仕様

本製品による改造後の「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」本体の設置時寸法、設置面積は、従来の「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン」、「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン2」と同様です。

定格消費電力、最大消費電流は、下記の通り変更になります。

なお、本体の仕様の詳細は「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」取扱説明書のP-8「2.仕様」をお読みください。

- (1) 定格電源 AC100 ± 10V (50/60Hz)
- (2) 定格消費電力 340W
- (3) 最大消費電流 6.0A
- (4) 金庫容量 約30万円(100円硬貨で3000枚)
- (5) ブラウン管 29インチカラーモニター
- (6) 寸法
 - ① 設置時 横幅(W) 880×奥行(D) 1630×高さ(H) 2040 (mm)
 - ② 分割時
 - アンダーベース 横幅(W) 800×奥行(D) 1460×高さ(H) 1290 (mm)
 - モニター ASSY 横幅(W) 880×奥行(D) 870×高さ(H) 800 (mm)
 - サインボックス 横幅(W) 820×奥行(D) 290×高さ(H) 460 (mm)
 - リアカバー 横幅(W) 510×奥行(D) 160×高さ(H) 210 (mm)

2-3 本製品の改造内容

本製品では次のような改造を行います。

システム基板の交換

より美しいグラフィックを提供するため、システム基板を交換します。

- (1) Chihiro、GD-ROMドライブの取り外し
- (2) 電源分岐ケーブルの取り付け
- (3) N2 (WM3) Assyの取り付け

カードリーダーライターの交換

より多くのプレイ履歴を保存するため、大容量のカードを使用できるようにします。

- (4) カードリーダーライターの交換

装飾部品の交換・追加

新たな装飾部品により「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」としての外観をアピールします。

- (5) POP パネルの交換
- (6) ステッカの貼り付け

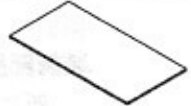
3. 梱包の確認

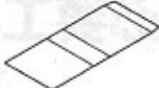
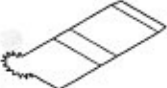
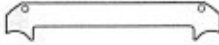
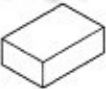
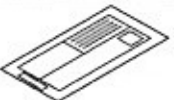
本製品は出荷時に、以下の1個の梱包箱で構成されています。

本製品の付属品は「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3取扱説明書」P-10の付属品一覧とは異なりますのでご注意ください。

- お願い**
- 下記の梱包内容がそろっていることを必ず確認してください。
 - 欠品があるときは、購入先または弊社までご連絡ください。
- 弊社の連絡先は、P-31に記載されております。

● 付属品一覧

番号	名 称	名 称	個数
1	改造手順書（本書）		1
2	取扱説明書		1
3	N2 (WM3) Assy		1
4	USB ドングル		1
5	電源分岐ケーブル		1
6	カードリーダーライター (3トラック)		1
7	カードリーダーライター 用変換用ハーネス		1
8	CRW ベース (3TR)		1
9	POP パネル		1
10	サイドパネルステッカ (L)		1
11	サイドパネルステッカ (R)		1
12	シートステッカ		1

番号	名 称	名 称	個数
13	カードPOP		1
14	ルールPOP		1
15	対戦ステッカ		1
16	人数ステッカ		1
17	コインステッカ		1
18	カード	(200枚入り) 	1
19	クリーニングカード	(1枚入り×10袋) 	1
20	スキージー		1
21	ボタンボルト	M4 × 12 	4
22	平座金		4
23	さら形座金ナット	M4 	4
24	Chihiro用カートンボックス	(返送用) 	1
25	Chihiro返送用梱包説明書	(返送用) 	1
26	Chihiro 返送用着払伝票	(返送用) 	1

4. 改造作業の準備

4-1 必要工具等

改造作業にあたり、以下の工具等を揃えてください。

●改造作業に使用する工具等

- ・(+)ドライバー (No.2)
- ・六角レンチ (対辺 4mm)
- ・脚立等
- ・マスキングテープ (または、セロハンテープ等)
- ・スパナ (対辺 7mm)

●設置・点検に使用する工具

- ・スパナ (対辺 24mm)

4-2 ハブの準備

本機を3台～4台接続して通信対戦を行う場合、以下の指定機種の本機をパソコン取扱店等でご購入ください。

(1台のみの運営、および本機を2台を接続して通信対戦を行う場合は必要ありません)

指定以外のハブを使用された場合は通信対戦の動作は保証できません。

【指定機種】

ブラネックス コミュニケーション株式会社 製

5ポート 10M/100M スイッチングハブ FX-05ES

8ポート 10M/100M スイッチングハブ FX-08IS

4-3 作業人員と作業時間

4-3-1 作業人員

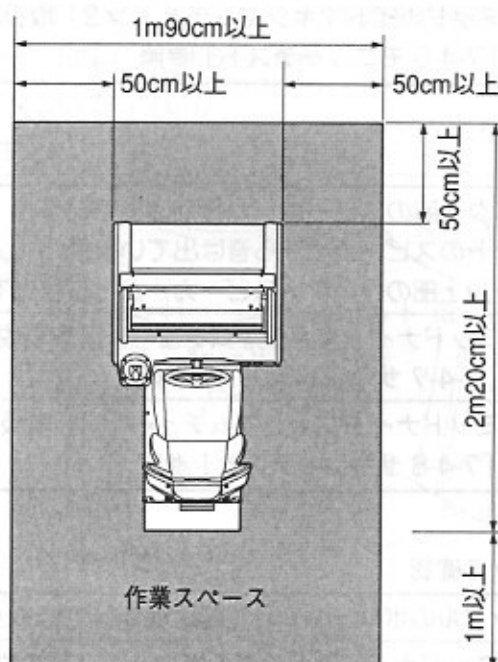
作業人員は技術者 1 名以上で行ってください。

4-3-2 作業時間

作業時間は、作業者 (技術者) 1 名で 1 台あたりおよそ 60 分です。

4-4 作業スペースの確保

改造作業を行うために、本機の周囲に50cm～1m以上のスペースを確保してください。



4-5 機械の点検

改造作業を行う前に「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン」または「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン2」が正常に動作しているか点検してください。

異常があった場合、「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン」取扱説明書または「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン2」取扱説明書「8-2 故障対策」を参照して、正常に戻してから改造作業を行ってください。

■ボタン類の確認

点検項目	・ 視点切替ボタン、乱入ボタンは正常に動作するか ・ 調整用スイッチは正常に機能するか
参照ページ	「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン」取扱説明書 P-52「7-4-5(b) SWITCH TEST」参照
	「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン2」取扱説明書 P-58「7-4-6(b) SWITCH TEST」参照

チェック

☐

■ランプ類の確認

点検項目	・ 蛍光灯は点灯するか ・ 視点切替ボタン、乱入ボタンは点灯するか
参照ページ	「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン」取扱説明書 P-53「7-4-5(c) LAMP TEST」参照
	「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン2」取扱説明書 P-59「7-4-6(c) LAMP TEST」参照

チェック

☐

■映像の確認

点検項目	・ モニターの映像（色やちらつき）に異常はないか
参照ページ	「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン」取扱説明書 P-54「7-4-6 モニターテスト」参照
	「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン2」取扱説明書 P-60「7-4-6 モニターテスト」参照

チェック

☐

■音声の確認

点検項目	・ モニター脇のスピーカーから音は出ているか ・ シートのスピーカーから音は出ているか ・ ペダル上部のウーファスピーカーから音は出ているか
参照ページ	「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン」取扱説明書 P-55「7-4-7 サウンドテスト」参照
	「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン2」取扱説明書 P-61「7-4-8 サウンドテスト」参照

チェック

☐

■ステアリング Assy の確認

点検項目	・ ハンドルのボリュームは正常に機能しているか
参照ページ	「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン」取扱説明書 P-52「7-4-5(b) SWITCH TEST」参照
	「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン2」取扱説明書 P-58「7-4-6(b) SWITCH TEST」参照
点検項目	・ ハンドルを回した時にガタついていないか ・ 反力が途切れたりしていないか

チェック

☐

■シフト (6MT) Assy の確認

点検項目	・ シフトレバーを入れた位置にギアが変わるか
参照ページ	「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン」取扱説明書 P-52「7-4-5(b) SWITCH TEST」参照
	「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン2」取扱説明書 P-58「7-4-6(b) SWITCH TEST」参照
点検項目	・ レバーがガタついたり、抜けたりしていないか

チェック

☐

■シートの確認

点検項目	・ シートの前後調整ノブを引いて、スムーズに調整できるか ・ シートの前後調整ノブを離しても動いてしまうことはないか
------	---

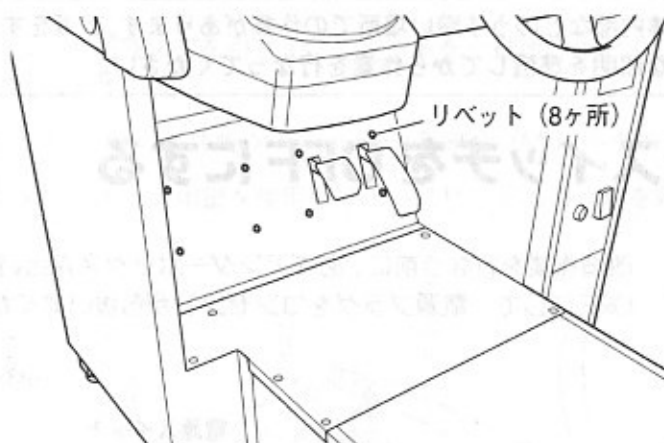
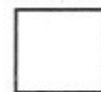
チェック

☐

■ A ペダル Assy、B ペダル Assy の確認

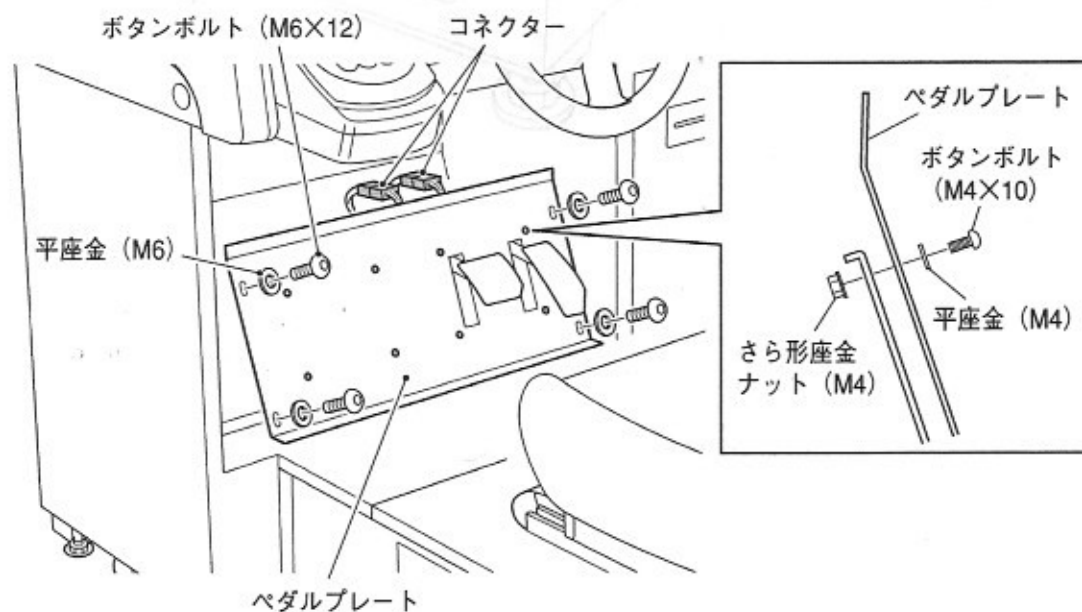
点検項目	・ アクセルペダル、ブレーキペダルのボリュームは正常に機能しているか
参照ページ	「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン」取扱説明書 P-52「7-4-5(b) SWITCH TEST」参照
	「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン2」取扱説明書 P-58「7-4-6(b) SWITCH TEST」参照
点検項目	・ ペダルがガタついていないか
	・ リベットが破損していないか（下図参照）

チェック



リベットが破損している場合は、以下の手順に従って付属のネジで補修してください。

- 1 ペダルプレートを取り外します。（「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」取扱説明書 P-128「8-3-5.(1) A ペダル・B ペダル Assy の取り外し、取り付け」参照）
- 2 ペダルプレートとペダル Assy の固定されている部分のリベットを取り除き、付属のボタンボルト（M4×10）、平座金（M4）、さら形座金ナット（M4）で固定してください。



5. 改造手順

⚠ 警告

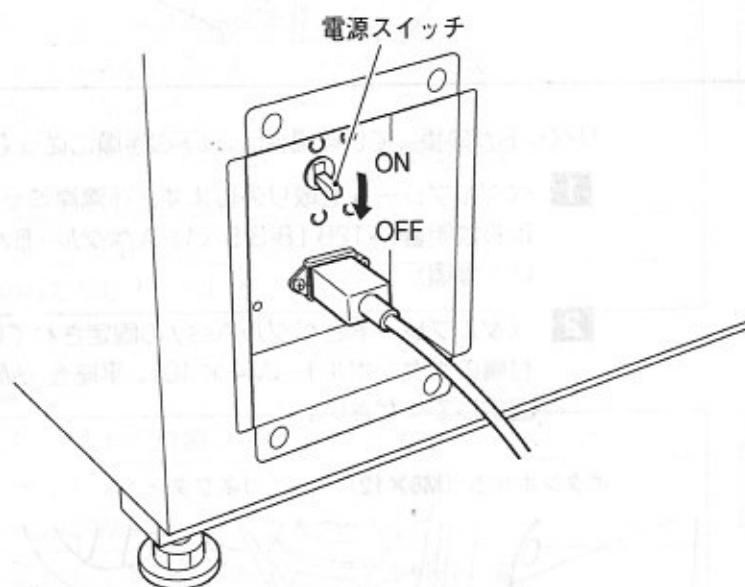
- 作業や他の人が感電や事故、ケガをしないように、および電気回路破損防止のため、必ず電源スイッチをOFFにしてから行なってください。

⚠ 注意

- 本体内部などのうす暗い場所での作業があります。ケガをするおそれがありますので、十分な照明を準備してから作業を行なってください。

5-1 電源スイッチをOFFにする

改造作業を行なう前に、必ずアンダーボックスAssy背面下部の電源スイッチをOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。



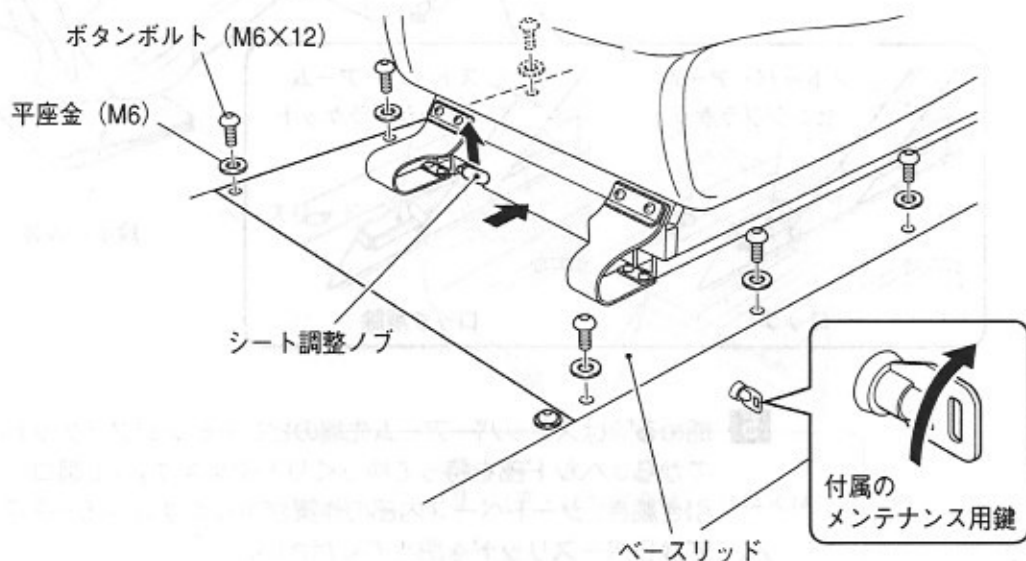
5-2 ベースリッドの開閉方法 -必ず技術者が行ってください-



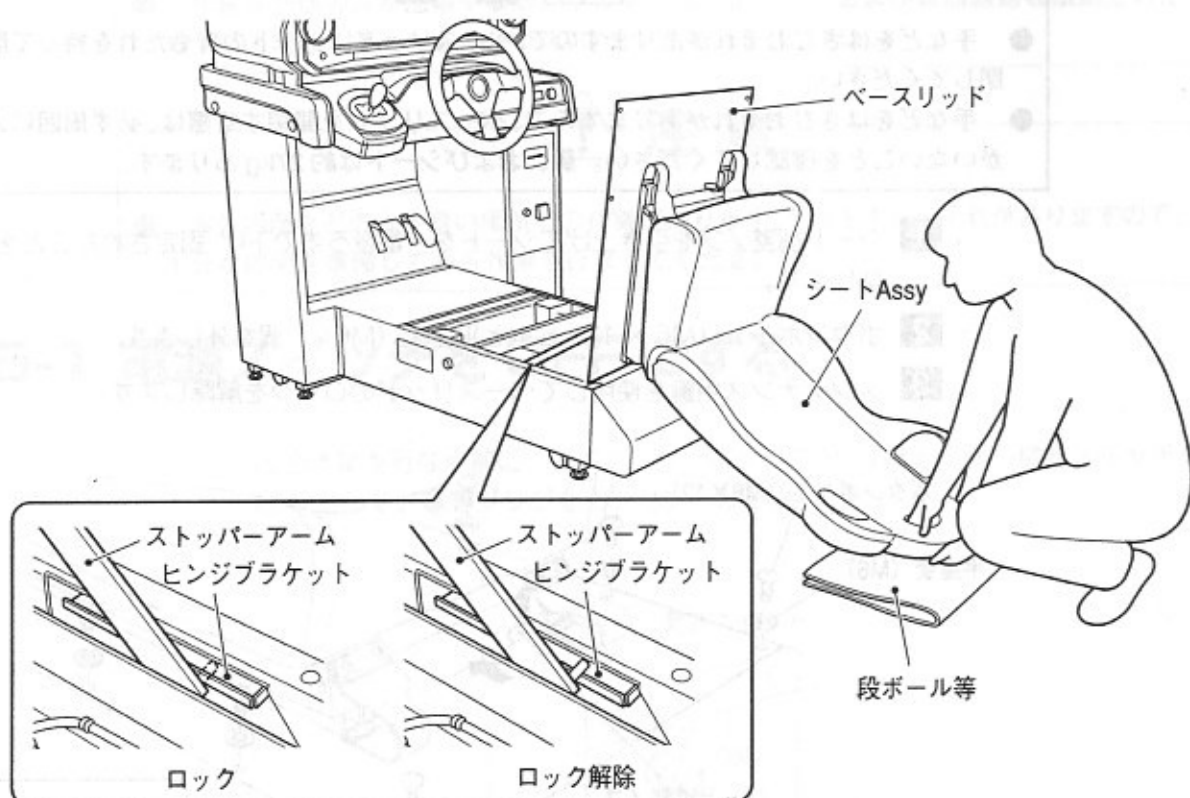
警告

- 手などをはさむおそれがありますので、ベースリッドはシートの背もたれを持って開閉してください。
- 手などをはさむおそれがありますので、ベースリッドを開閉する際は、必ず周囲に人がいないことを確認してください。扉、およびシートは約 27kg あります。

- 1** シート調整ノブを引き上げてシートを一番後ろまで下げ、固定されたことを確認します。
- 2** ボタンボルト (M6 × 12) 6 本と平座金 (M6) 6 個を外します。
- 3** メンテナンス用鍵を使用してベースリッドのロックを解除します。



- 4 シート Assy のヘッド部を保護する為に段ボール等を置きます。
- 5 ヘッド部を持ってシート Assy をゆっくりと後ろに倒し、ロックされたことを確認します。



- 5 閉める際はストッパーアーム先端のピンをヒンジブラケットの上まで引き上げてから、ヘッド部を持ってゆっくりと閉めます。(上図ロック解除参照)
引き続き、シートベース内部の作業があります。P-15～P-21の作業が終わってからベースリッドを閉めてください。

5-3 Chihiro、GD-ROMドライブの取り外し -必ず技術者が行ってください-

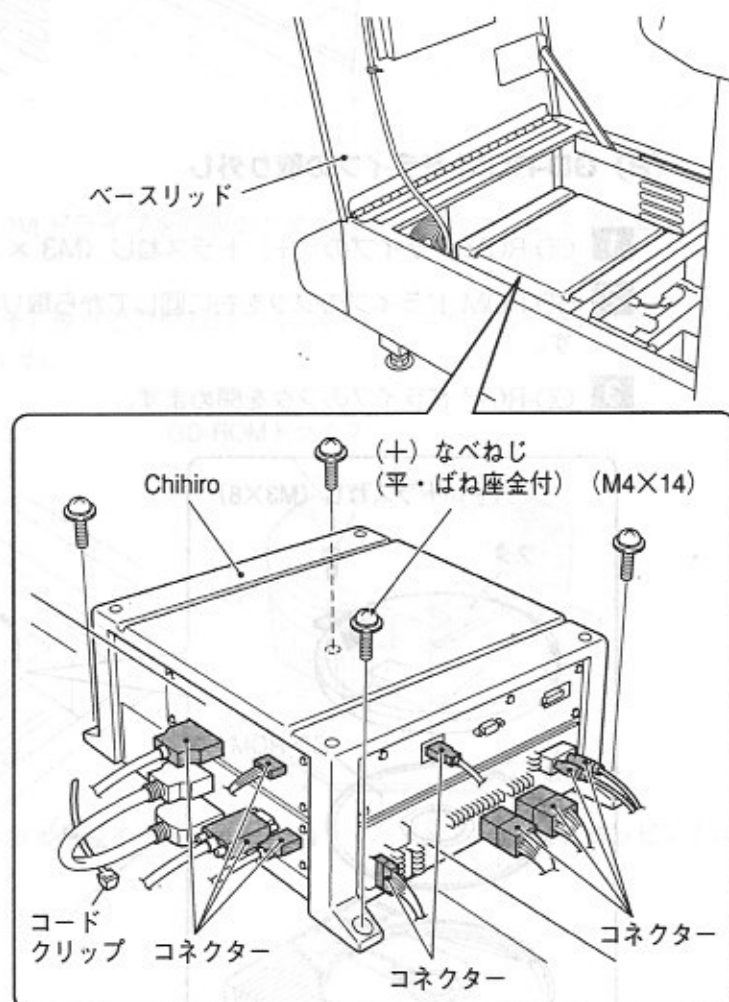


警告

- 手などをはさむおそれがありますので、ベースリッドはシートの背もたれを持って開閉してください。
- 手などをはさむおそれがありますので、ベースリッドを開閉する際は、必ず周囲に人がいないことを確認してください。扉、およびシートは約 27kg あります。

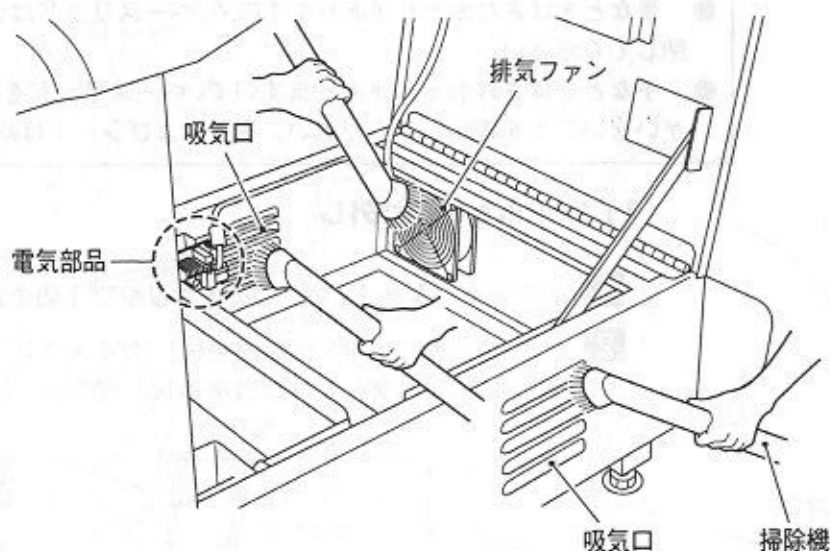
(1) Chihiroの取り外し

- 1 図のコネクター 10 個、コードクリップ 1 個を外します。
- 2 (+) なべねじ (平・ばね座金付) (M4 × 14) 4 本を外して Chihiro を取り外します。(外したネジは後で N2 (WM3) Assy の固定に使用します。)



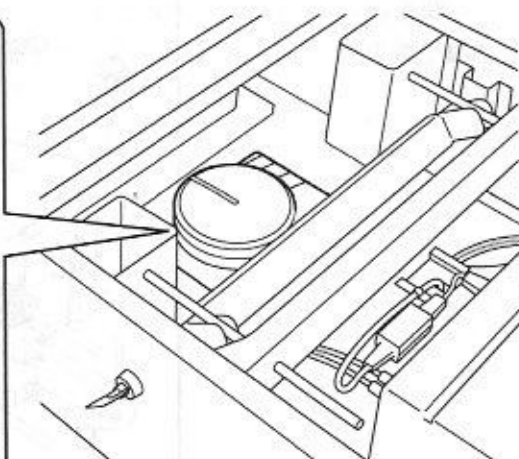
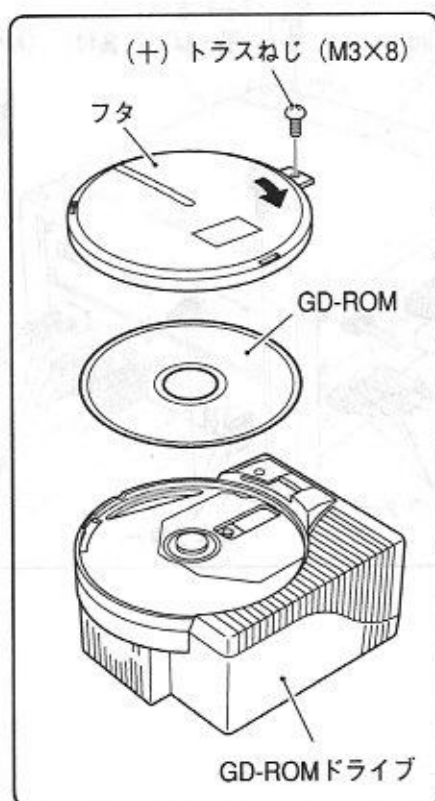
- 3 シートベースAssyの吸気口と排気ファン付近にホコリなどが溜まっていると故障の原因になります。ホコリを取り除いてください。

お願い ● 掃除機等を使用する場合は、内部の電気部品を破損しないように注意してください。

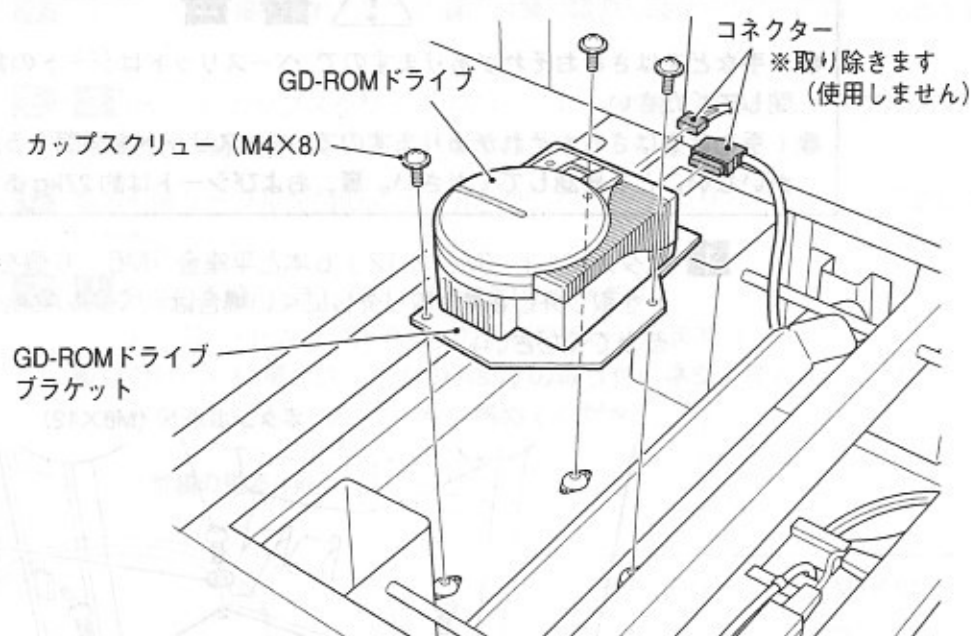


(2) GD-ROMドライブの取り外し

- 1 GD-ROMドライブの (+) トラスねじ (M3 × 8) を外します。
- 2 GD-ROMドライブのフタを右に回してから取り外し、GD-ROMを取り出します。
- 3 GD-ROMドライブのフタを閉めます。

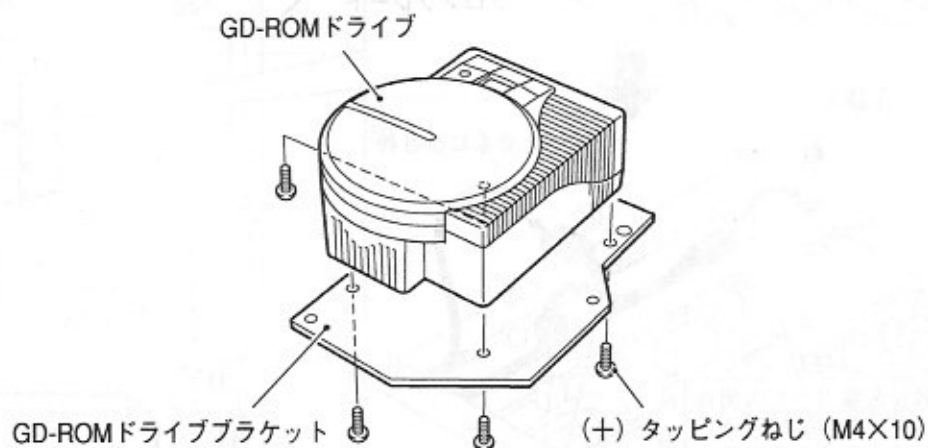


- 4 図のコネクター 2 個を外し、ハーネスを取り除きます。(使用しません)
- 5 カップスクリュー (M4 × 8) 3 本を外し、GD-ROM ドライブブラケットごとに取り外します。



GD-ROM ドライブを回収のため返送する場合は、以下の作業を行ってください。

- 6 (+) タッピングねじ (M4 × 10) 4 本を外し、GD-ROM ドライブを取り外します。



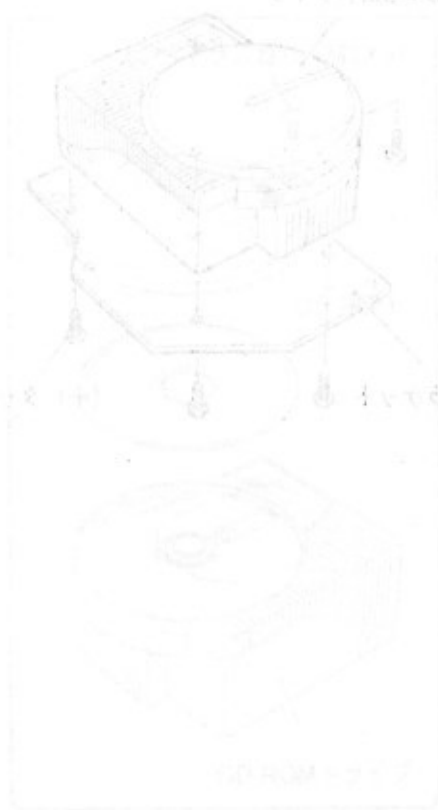
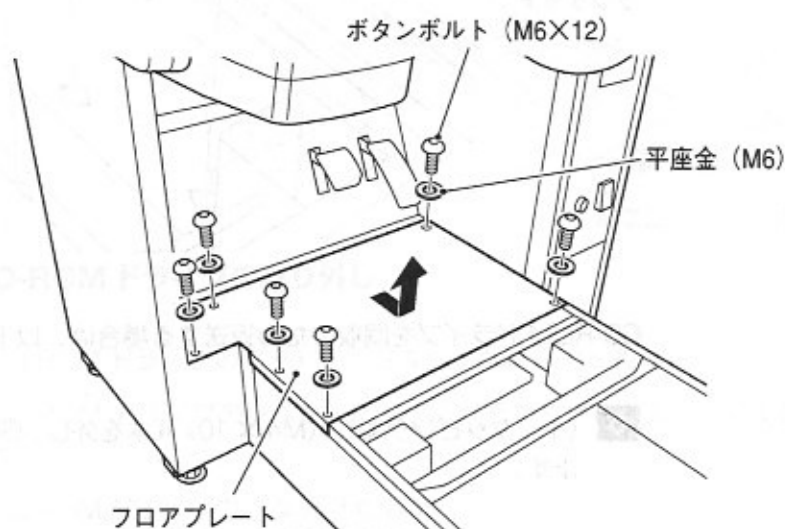
5-4 電源分岐ケーブルの取り付け -必ず技術者が行ってください-



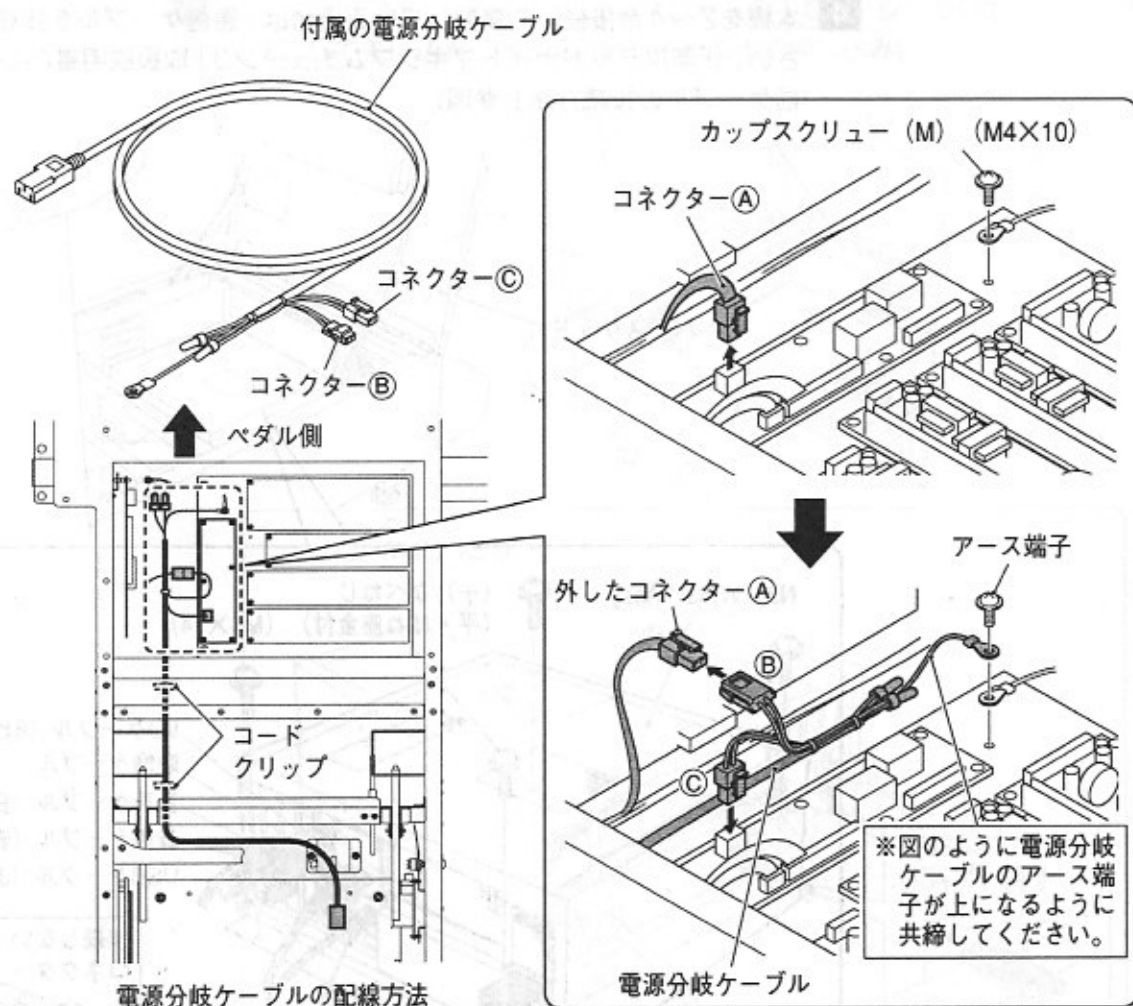
警告

- 手などをはさむおそれがありますので、ベースリッドはシートの背もたれを持って開閉してください。
- 手などをはさむおそれがありますので、ベースリッドを開閉する際は、必ず周囲に人がいないことを確認してください。扉、およびシートは約 27kg あります。

- 1** ボタンボルト (M6 × 12) 6 本と平座金 (M6) 6 個を外し、フロアプレートを取り外します。取り外しにくい場合は、ペダル Assy の取り付けネジをゆるめてください。



- 2 図のコネクタ(A)とカップスクリュー (M) (M4×10) を外し、電源ユニットのアース端子を外します。
- 3 外したコネクタ(A)と付属の電源分岐ケーブルのコネクタ(B)を接続します。
- 4 コネクタ(A)が接続されていた位置に付属の電源分岐ケーブルのコネクタ(C)を接続します。
- 5 2で外したカップスクリュー (M4×14) に付属の電源分岐ケーブルのアース端子を一緒に通して、もう一度電源ユニットに固定します。
- 6 電源分岐ケーブルを図のように引き回して、コードクリップで一緒に固定してください。
- 7 1の逆の手順でフロアプレートを取り付けます。
(フロアプレートはペダル Assy の下側に差し込みます。)
取り付けにくい場合は、ペダル Assy の取り付けネジをゆるめて、フロアプレートを差し込んだ後、しっかり締めてください。



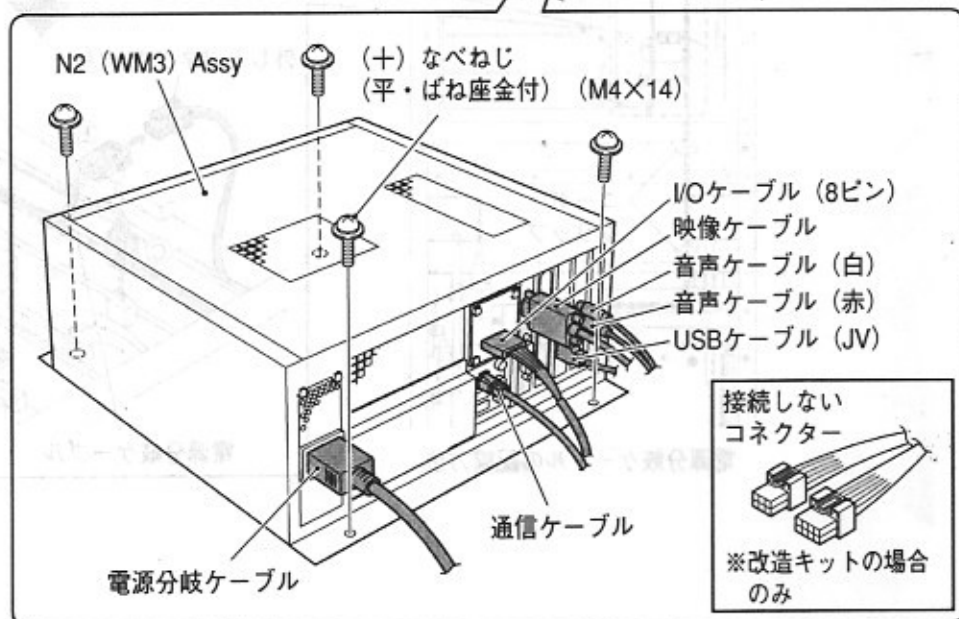
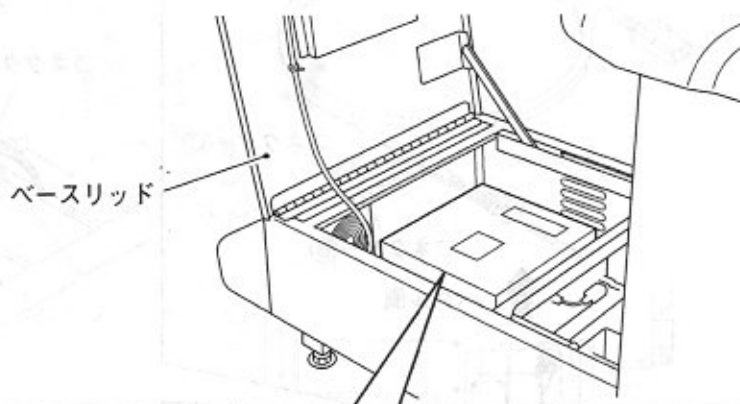
5-5 N2 (WM3) Assyの取り付け -必ず技術者が行ってください-



警告

- 手などをはさむおそれがありますので、ベースリッドはシートの背もたれを持って開閉してください。
- 手などをはさむおそれがありますので、ベースリッドを開閉する際は、必ず周囲に人がいないことを確認してください。扉、およびシートは約27kgあります。

- 1 ラックベースに図の向きで付属のN2 (WM3) Assyを乗せ、Chihiroを固定していた(+)なべねじ(平・ばね座金付)(M4×14)4本で固定します。
- 2 図のようにコネクタを6個と電源分岐ケーブルを接続します。
- 3 図の2個のコネクタは使用しません。
- 4 本機を2～4台接続して運営している場合は、通信ケーブルを接続してください。〔湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3〕取扱説明書P-24「5-5 通信ケーブルの接続方法」参照



5-6 USB ドングルの挿入 -必ず技術者が行ってください-

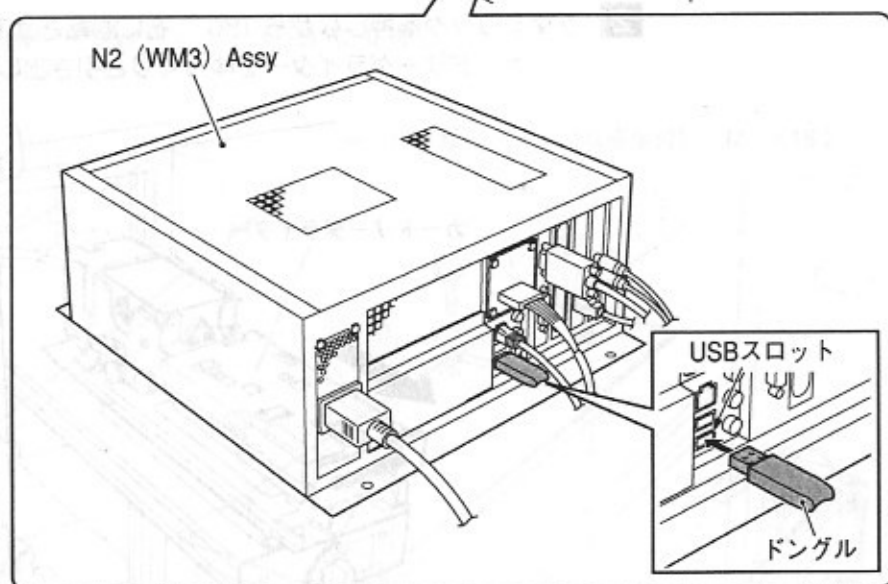
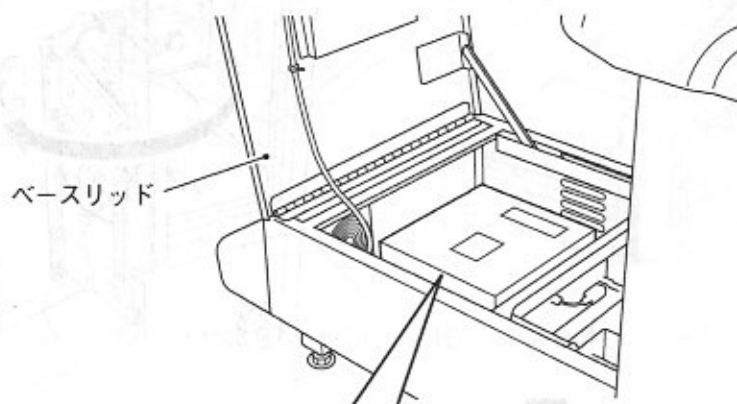
警告

- 手などをはさむおそれがありますので、ベースリッドはシートの背もたれを持って開閉してください。
- 手などをはさむおそれがありますので、ベースリッドを開閉する際は、必ず周囲に人がいないことを確認してください。扉、およびシートは約 27kg あります。

お願い

- 付属するdongleは本機専用です。他の機器にはお使いにならないでください。また、本機以外のdongleを挿入しないでください。共に機械の故障の原因となる場合があります。
- dongleの挿入は、必ず電源スイッチをOFFにした状態で行ってください。

- 1 N2 (WM3) Assyの図に示すUSBスロットの下側に、シールの貼ってある面を下にして差し込み、しっかり固定されるまで押し込みます。



5-7 カードリーダーライターの交換 -必ず技術者が行ってください-

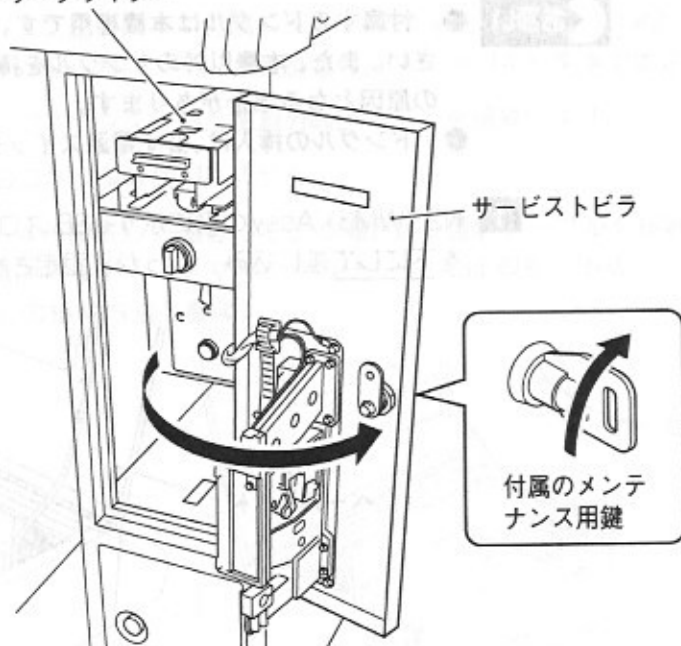


警告

- 作業や他の人が感電や事故、ケガをしないように、および電気回路破損防止のため、必ず電源スイッチをOFFにしてから行ってください。

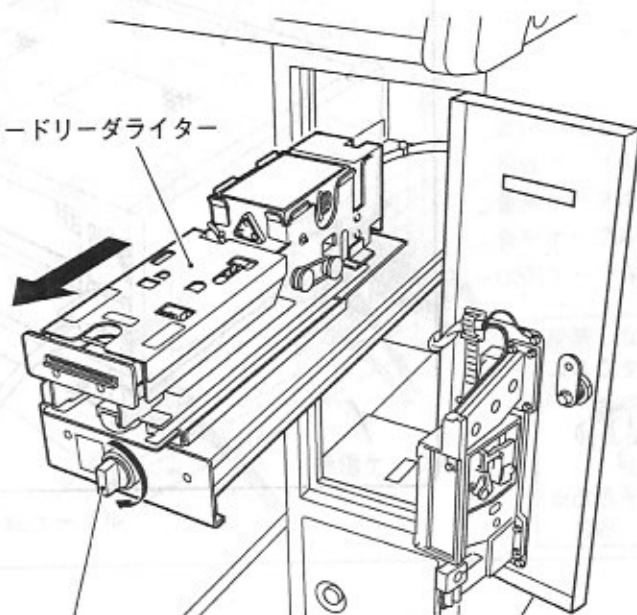
- 1 メンテナンス用鍵でロックを解除し、サービストビラを開きます。

カードリーダーライター



- 2 ツマミロックを押しながら 180° 右に回転させてロックを解除し、カードリーダーライターをゆっくりと引き出します。

カードリーダーライター

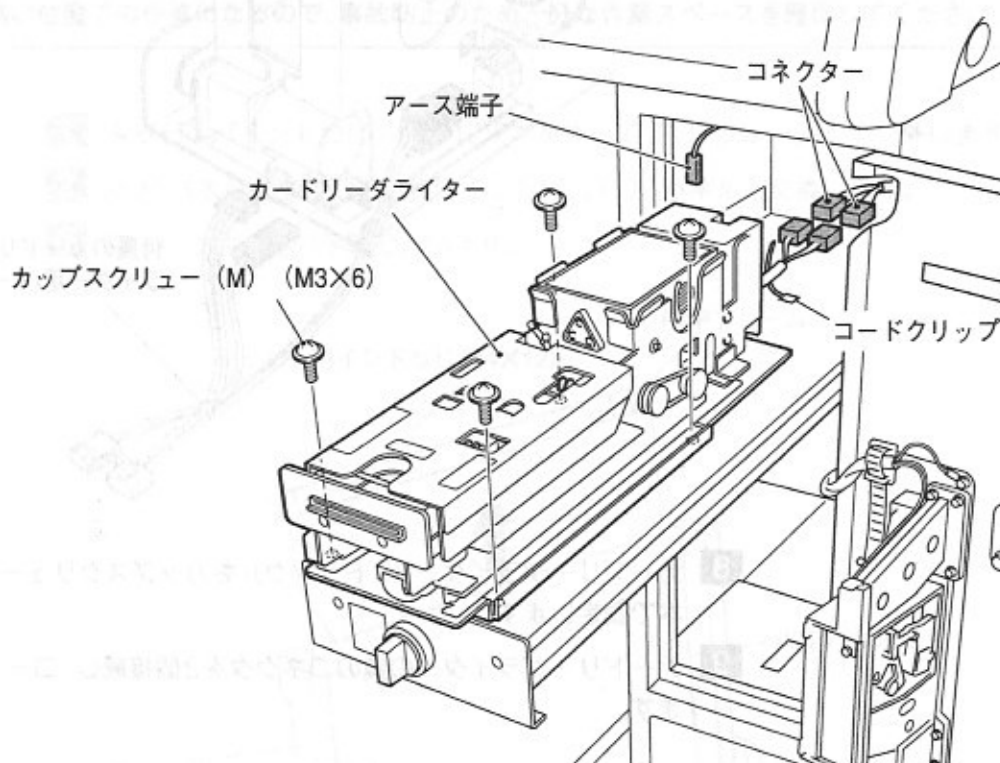


つまみロック (押しながら180° 右に回転)

- 3** カードリーダーの奥のコードクリップを外し、コネクタを2個、アース端子を1個外します。

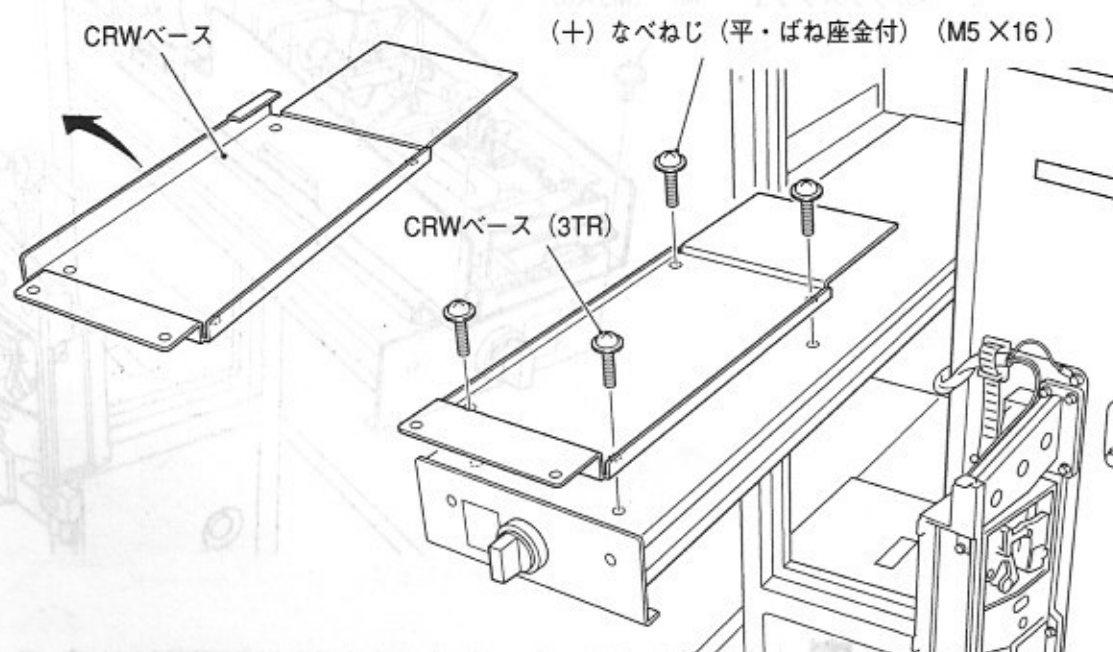
- 4** カップスクリュー (M) (M3 × 6) 4 本を外し、カードリーダーを取り外します。

(外したネジは後で新しいカードリーダーの取り付けに使用します)

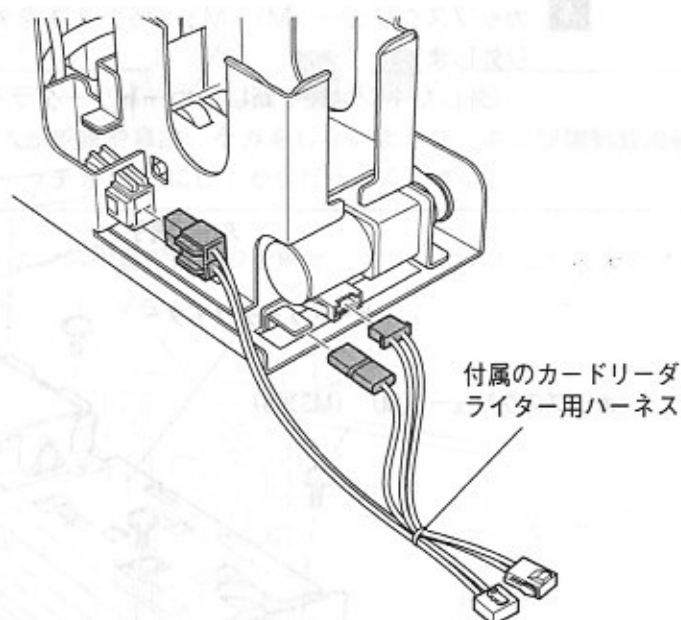


- 5** (+) なべねじ (平・ばね座金付) (M5 × 16) 4 本を外し、CRW ベースを取り外します。

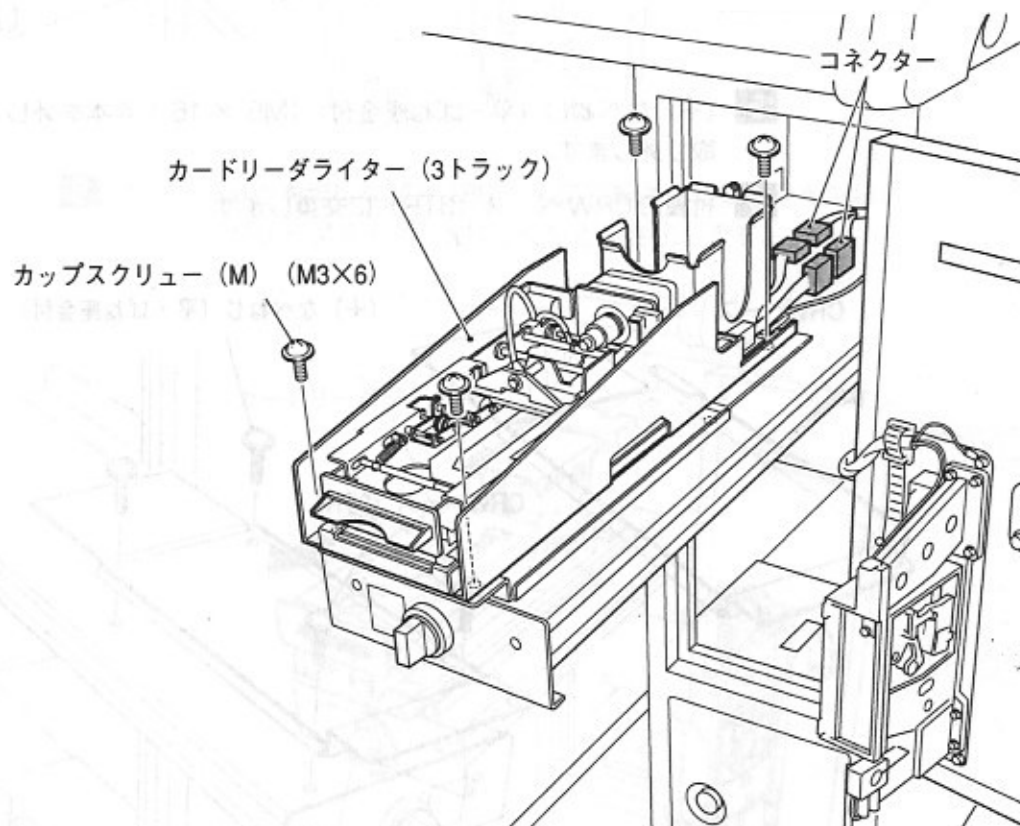
- 6** 付属の CRW ベース (3TR) に交換します



- 7** 付属のカードリーダーライター（3トラック）の後部のコネクタ2個とアース端子に付属のカードリーダーライター用ハーネスを接続します。



- 8** カードリーダーライター（3トラック）をカップスクリュー（M）（M3×6）4本で固定します。
- 9** カードリーダーライターの奥のコネクタを2個接続し、コードクリップで固定します。



- 10** 交換が完了したら、カードストックのおもりの梱包材をはずしてください。

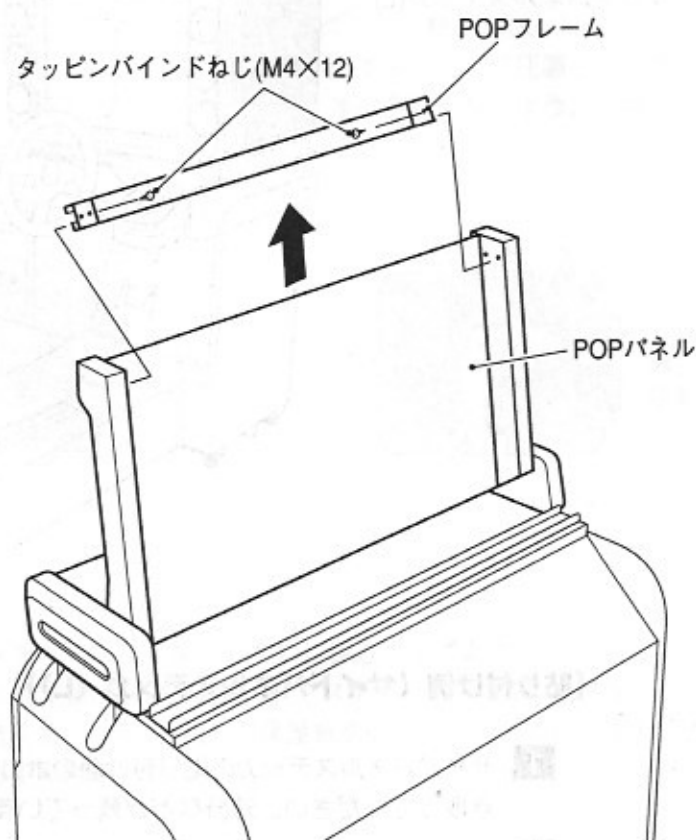
5-8 POPパネルの交換 -必ず技術者が行ってください-



警告

● 高い位置での作業になるので、事故防止のため十分な作業スペースを確保してください。

- 1** タッピンバインドねじ(M4×12)2本を外して、POPフレームを取り外します。
- 2** POP パネルを上方に引き抜いて、付属のPOP パネルと交換します。
- 3** 取り付けは、逆の手順で行います。



(図例) イヤリス

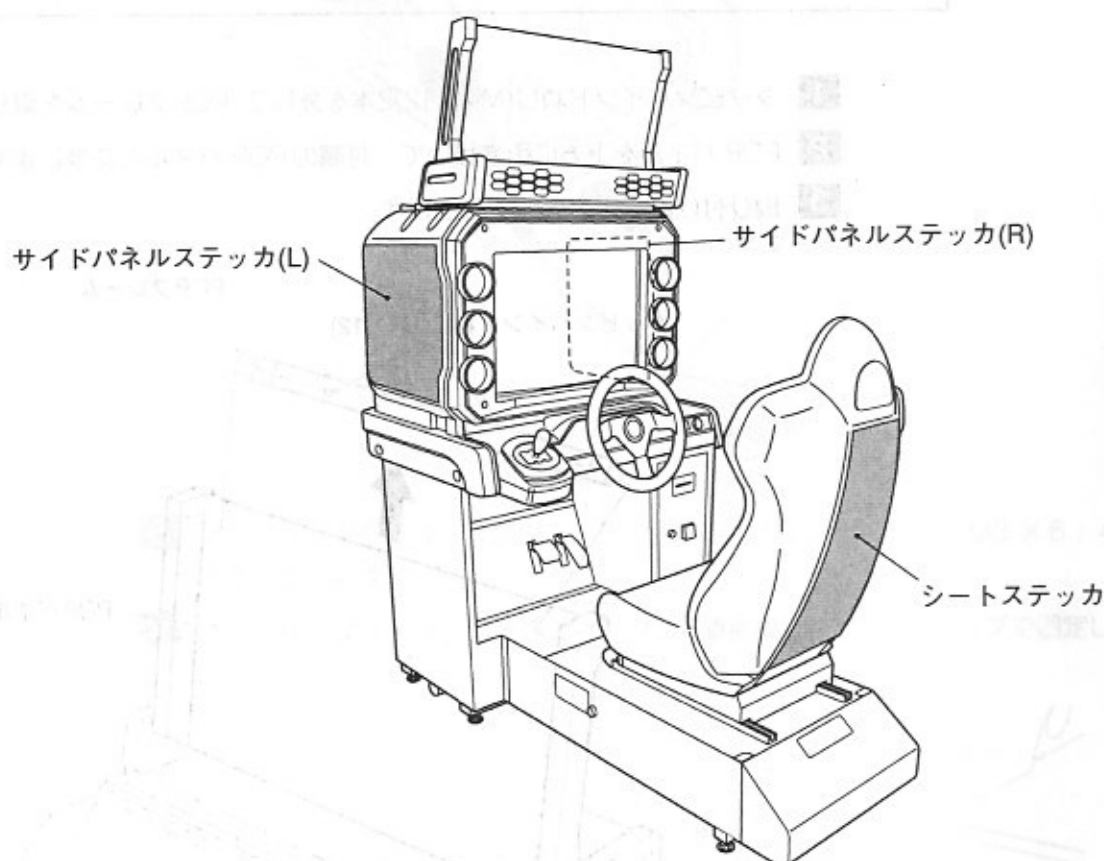


(図例) イヤリス

5-9 ステッカの貼り付け

側面のサイドパネルステッカとシートステッカ（下図参照）に本製品に付属のステッカを重ね貼りします。

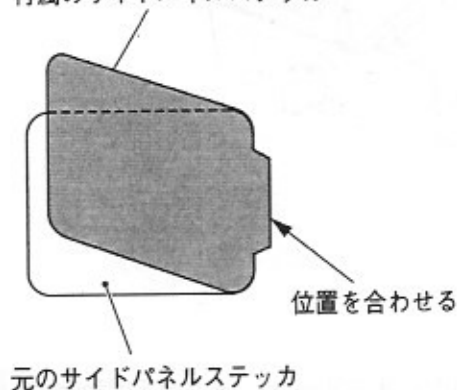
以下の貼り付け例を参考にしていねいに作業を行ってください。



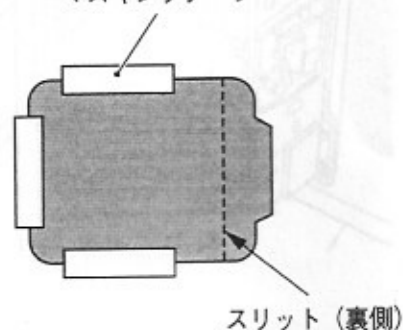
【貼り付け例（サイドパネルステッカ（L））】

- 1 サイドパネルステッカの貼り付け面のホコリや汚れを薄めた中性洗剤でよく拭き取ってください。油分などが残っていると、はがれの原因となります。
- 2 保護紙（白色）の面を表にして、元のサイドパネルステッカの位置に合わせて重ね、図のようにマスキングテープ等で仮止めます。

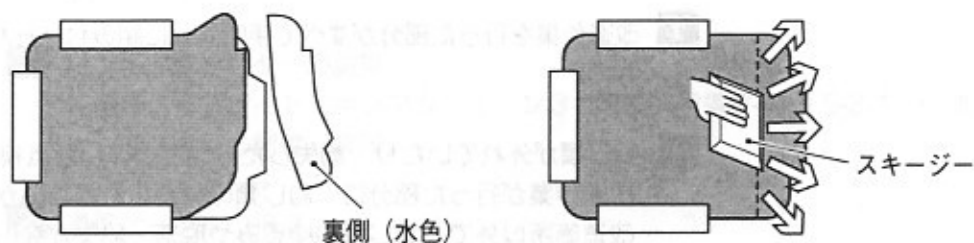
付属のサイドパネルステッカ



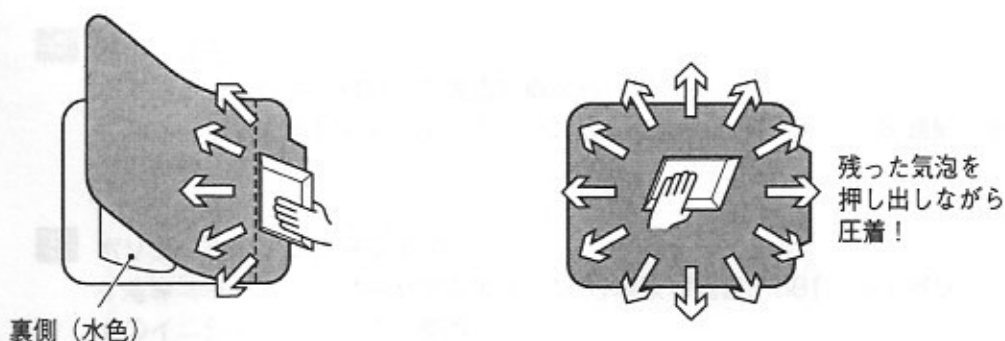
マスキングテープ



- 3** 裏面の剥離紙（青色）をスリット側からはがし、付属のスキージーを使って中央から空気を押し出すようにして圧着させます。



- 4** マスキングテープをはがし、裏面をスリット側から徐々にはがしながら、付属のスキージーで中央から空気を押し出すようにして圧着させます。全体が貼り終わったら、もう一度全体の空気を抜くように圧着させます。



- 5** 表面の保護紙（白色）をていねいにはがしてください。細かな気泡が抜けるときは、針でステッカに穴を開け、スキージーでていねいに空気を抜いてください。（保護紙をはがした後は表面に傷がつかないように注意してください）

6. 改造の点検

次の点を確認してください。

- 1** 改造作業を行った部分がすべて手順通りに組み付けられているか点検してください。
- 2** ねじ類が外れていたり、紛失したりしていないか点検してください。
 - ・改造作業が行った部分に、ねじ類の締め忘れがないか。
 - ・改造箇所以外で、ねじ類のゆるみや脱落・紛失がないか。
- 3** 警告表示が正常に読めるか確認してください。
(「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」取扱説明書P-3「1-4 本機に貼られている警告表示の説明」参照)

7. 設置

「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」取扱説明書P-13「5. 設置」に従って設置を行ってください。

- 1** レベルアジャスターの調整
（「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」取扱説明書P-22「5-3-1 レベルアジャスターの調整」参照）
- 2** 通信ケーブルの接続
※本機を2台～4台接続して通信対戦を行う場合のみ
（「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」取扱説明書P-24「5-5 通信ケーブルの接続方法」参照）
- 3** 電源コードとアースの接続
（「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」取扱説明書P-32「5-6 電源コードとアースの接続方法」参照）
- 4** 通信の設定
※本機を2台～4台接続して通信対戦を行う場合のみ
（「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」取扱説明書P-35「5-8 通信の設定」参照）
- 5** ボリュームのイニシャライズ
（「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」取扱説明書P-88「7-5-1 ボリュームのイニシャライズ方法」参照）
- 6** カードの補充
（「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」取扱説明書P-89「7-6 カードの補充」参照）
- 7** カードPOP、ルールPOPの組立
（「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」取扱説明書P-36「5-11 カードPOP、ルールPOPの組立」参照）
- 8** 対戦ステッカ、人数ステッカの貼り付け
（「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」取扱説明書P-37「5-12 対戦ステッカ、人数ステッカの貼り付け」参照）

すべての設置作業が終了したら、営業開始前の点検（「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」取扱説明書P-42「7-1 営業開始前の点検」参照）を行ってください。

また、必要に応じてゲームの料金、音量の設定を行ってください。（「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」取扱説明書P-49「7-3 調整」、およびP-51「7-4 テストモード」参照）

8. 廃棄



警告

- 改造終了後の不要部品を廃棄する場合は、法令に従った収集・運搬、および処分を行ってください。
- 改造終了後の不要部品を廃棄する際の収集・運搬及び、処分を他に委託する場合は、各々専門の業者に委託してください。



お願い

- 不要部品を廃棄する場合には、本機に付属のGD-ROMを二つに折る等、再度利用できないようにしたうえで、不要部品と一緒に廃棄してください。

「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン」または「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン2」に付属していたGD-ROMを複製・翻案、公衆送信、その他本機における営業使用以外の目的に利用することはおやめください。GD-ROM内のソフトは著作権法で保護されています。著作権法に違反した場合、刑事罰に処せられる場合があります。

「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン」または「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン2」に付属していたGD-ROMを他の機種や他の媒体にはお使いにならないでください。機械の故障の原因となる場合があります。

【不要部品一覧】

部品名	個数
Chihiro (※)	1
GD-ROM ドライブ (※)	1
GD-ROM	1
SCSI ケーブル	1
Chihiro 電源ハーネス	1
CRW ベース	1
カードリーダーライター	1
カードリーダーライター接続ケーブル	1

※ Chihiro と GD-ROM ドライブは回収を行っています。返送される場合は、付属の Chihiro 用カートンボックスをご利用ください。

Chihiro 用カートンボックスの使用方法是付属の Chihiro 返送用梱包説明書に記載されております。

詳しくは購入先または弊社までご連絡ください。弊社の連絡先は P-31 に記載されております。

9. 本製品についてのお問い合わせ

本製品、および本改造手順書についてのお問い合わせは、下記連絡先までご連絡ください。

また、本製品についての修理依頼や部品のご注文の際には、同梱の「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」取扱説明書の巻末に添付の「修理依頼書」「部品注文書」に必要事項を記入してお使いください。

「修理依頼書」は修理品に添付、「部品注文書」はFAXにて、下記連絡先までお知らせください。(用紙はコピーしてお使いください)

〔連絡先一覧〕

株式会社 バンダイナムコ ゲームス

東京サービスセンター	〒 222-0001 横浜市港北区樽町 2-1-60 【修理品・先出し品に関するお問い合わせ】 TEL 045-547-4095 FAX 045-547-4931 【故障に関する技術的なお問い合わせ】 TEL 045-547-4005 FAX 045-547-4009
大阪サービスセンター	〒 564-0063 大阪府吹田市江坂町 1-21-26 【修理品・先出し品、故障および部品に関するお問い合わせ】 TEL 06-6338-6686 FAX 06-6337-9352
パーツセンター	〒 222-0001 横浜市港北区樽町 2-1-60 【部品に関するお問い合わせ】 TEL 045-547-4010 FAX 045-547-4009
AM 国内セールス部	〒 140-0002 東京都品川区東品川 4-5-15 【製品に関するお問い合わせ】 TEL 03-6744-4470 FAX 03-6711-5418

© NAMCO BANDAI Games Inc.

部品番号 719-181
2007年 7月第1版発行